

# 中学校 3年 総合的な学習の時間

考える  
表す

×

書く

育成したい  
国語力

多様な事実や経験、あるいは他の事項と自分の考えをつながりながら、効果的に書く。  
様式の特徴に応じて効果的に書き表す。

## 単元名 「地域とともに - ふるさとの人に学ぶ - 」

**単元目標** 地域を支える人々の仕事や生き方を探り、自分の在り方や将来の生き方を考える。

### 単元の流れ

**第1次(2)**  
・オリエンテーション  
・課題追究プランの作成

**第2次(7)**  
・情報収集の準備  
【体験】聞き取りなど

**第3次(6)(本次)**  
・聞き取った内容の作品化  
(下書き・清書・推敲)

**第4次(6)**  
・パネルディスカッション  
(準備・発表・作品の展示)

**第5次(1)**  
・まとめ  
(評価)

### 本時の目標

聞き取った内容を整理し、自分の生き方とかかわらせて考えを深め、それぞれの形にまとめる。(表現力)

### 本次(10~15時)の流れ

#### 導入

めあての確認

「聞き取ったことを効果的にまとめよう」

各グループの本時の学習予定の確認

#### 視点 ①

この表現活動に至るには、前時の「聞き取り」活動で十分な情報が収集できていることが大きなポイントとなります。一般的にどのグループもたずねることと、その人にたずねたいことを準備します。また、その場でさらに深く聞き取ったことも積極的にたずねるようにアドバイスをします。

#### 展開1 (聞き取りコース)

取材内容を基に、構成を考える。  
\*小見出しを付ける。  
自分が体験したように(主語を『私は』とする。)  
時間の順序に従って場面を記述していく。  
題名を付ける。  
推敲してから、清書する。

#### 視点 ②-1

聞いた話をひとまとまりの文章に書き上げるものです。  
聞いた文章を忠実に文章化するとともに想像力をはたらかせて場面をふくらませるなどの力も必要です。  
書く過程で、話し手の生き方をていねいに追体験していきます。又、読み手にも話し手の意見をそのままに伝えることができます。

#### 展開2 (新聞コース)

新聞の名前を考える。  
どんな話題を載せるのか、写真などの資料はどこにどう入れるのかなどを考える。  
記事の配置(割付)を考える。記事の字数も考える。  
どの記事を書くか分担を決める。  
見出しを考える。  
記事を書く。  
推敲してから清書をする。

#### 視点 ②-2

聞いたり調べたりした内容を人に効果的に伝えるためのものです。  
紙面を視覚的に作り、開けた時に読みたくなるよう工夫を凝らす必要があります。  
手にとってもらうことで、分かりやすく親しみやすく、自分が得た情報を人に伝えることができます。

#### 展開3 (パンフレットコース)

取材したことをもとにキャッチコピーを決める。  
キャッチコピーを軸にして内容を構成する。  
紙面を作る。  
分担に従って原稿を書く。  
推敲してから清書する。

#### 視点 ②-3

聞いた話から話題をいくつか絞って見やすく書きます。  
話題を整理し、注目を引く見出しの言葉を考えたり、簡潔明瞭に文章化したりする力が必要です。  
得た情報を読み手に短時間で伝えることができます。

#### まとめ

「学習の記録」を各自で記入する。

本時の学習内容の情報交換を全体とする。

### 国語力育成の視点

本指導例は、聞き取り調査活動を通して学んだことを書き、考える力や表す力を育成するものです。書くことで、地域の人の生き方から自分が何を学び、どう生きようとしているのかを明確にして考える力を育成します。  
多様な書式やその特徴はすでに国語科で学んだものですが、生徒への情報提供に当たっては、考えが次第にまとまっていくように手順を示すことが大切です。

低学年

中学年

高学年

中学前

中学後

国語

社会

数算  
学数

理科

生活

外国語

活動別

道徳

総合的な  
学習